



andteras

令和4年度 福島県 女性活躍・働き方改革促進事業
働き方改革モデルづくり

株式会社アンドテラス

会社概要



社名	株式会社アンドテラス andteras,Inc.
所在地	福島県福島市春日町1番27号
設立	2017年11月22日
従業員数	20人 男性3人(常勤3人)、女性17人(常勤10人)
業務内容	障がい福祉事業
経営理念	障害のある方たちの人生に貢献します。



放課後等デイサービス



むすびカレッジ

障がい者就労移行支援事業所

取り組みのきっかけと目標 (放課後等デイサービス「むすび」)

1. 放課後等デイサービスは、他の施設や業種の経験者が集まってできた組織のため、チームコンセンサスがしっかりととられていないままに、それぞれがこれまでの経験から最善と思われる支援を独自に行う傾向があった。
2. 有資格者や経験者に対して遠慮があり、言いたいことが言えない雰囲気があった。
3. 仕事の出来る人に仕事が偏る傾向があり、業務の棚卸と業務分掌が課題であった。
4. 女性の多い職場のため、家庭と仕事の両立がしやすい職場環境が求められていた。

以上のことから、4つの目標に向けて取り組みをスタート

組織と自身のミッションを明確にし、
組織全体のありたい姿を全体で共有する。

業務の棚卸を行い無駄な業務を削減する。

職員間のコミュニケーションを活性化し、
職場に心理的安全性を作る。

家庭と仕事の両立ができ、
女性がいきいきと働き続けられる。

取り組み内容

1. キックオフ・ミーティングで全員のミッションを再確認。組織の「目的」と、それを達成するための「手段」を改めて可視化することで、メンバーそれぞれの役割と担当業務についてコンセンサスを図った。
2. 1日の予定をメンバー全員で共有できるようにするため、その日の予定と所要時間を付箋に書いてホワイトボードに張り出し、業務の重複や抜け落ちが無いことを確認できるようにした。
3. 仕事の属人化解消や情報共有を強化するため、今まで以上にメンバー間の声かけを意識した。また、連絡ノートを作成し、休みの人やパートスタッフへの連絡漏れが無いようにチェックを行った。



取り組み成果

- ✓ 付箋会議を導入したことで、発言が偏らず小さな意見も可視化されるようになった。
- ✓ 若手の発言が増え、通常業務でも積極的な姿勢に変化した。
- ✓ スケジュールの共有(見える化)をしたことで、業務に係る時間を適正に計画出来るようになった。
- ✓ 山下教室と天神教室が連携し、組織の壁を越えた働き方の見直しに発展。



取り組みから感じたこと

メンバーの感想

- ・今までは会議で発言する人が限られていたが、付箋会議の導入で意見が出しやすくなり活発な意見交換が出来るようになった。
- ・全員の感じ方や方向性が似通っていることを実感して安心し、個々の考えや価値観の一部にも触れることが出来たので他者理解にも繋がった。
- ・今回作った「ありがたい姿」をもとにして、3か月間を通してスタッフ同士のコミュニケーションはもちろんのこと、自分自身の業務遂行の姿勢や取り組みが向上したと感じた。

今後に向けて

「できない」「むり」といったネガティブ発言のない活発な話し合いはとても楽しく、今後も業務上の合意形成を図っていくためには職場の心理的安全性が重要であることを実感した。

引き続き、付箋会議やスケジュールの見える化を実践し、組織力のブラッシュアップを図りたい。

取り組み期間中に有資格者2名を採用。働き方改革の取り組みを積極的に発信することで、今後も採用強化につなげたい。